

# 平成19年度 下甑・鹿島地域 ふれあい市民会議 答弁要旨

と き 平成19年9月28日（金）10:00～12:00  
ところ 鹿島公民館  
出席者 市 : 市長  
消防局長, 総務部長, 企画政策部長, 市民福祉部長  
農林水産部長, 商工観光部長, 建設部長  
市政広報官, コミュニティ課長, 広報室長,  
広報室長代理兼広聴広報グループ長, 広聴広報グループ員  
市議 : 尾崎嗣徳議員, 江口是彦議員, 大毛次生議員  
地域 : 下甑地域・鹿島地域コミュニティ会長をはじめとする  
地域住民 119名

## 議題1 (手打地区コミュニティ協議会) 農林道に於ける側溝の機能回復について

農林道の整備等については、道路の雑草木の伐開など行政で行っているが、側溝については、土砂崩れ等によりふさがれ、機能していない部分が多く見られ、手付かずにのままである。

住民の安全を守るうえからも、人家近くの部分だけでも、早急な側溝の清掃をお願いしたい。また、溜枘等の増設も検討していただきたい。

### 【農林水産部長】

甑島地域の林道は、生活道として利用される路線が多いことから、実施路線を多くするため、維持管理費を他地域より10%上乘せの傾斜配分を行っている。

林道の除草等に係る作業は、生活路線を中心に毎年実施しているが、全ての路線は実施できない状況にある。

本年度において、7月3日から4日の豪雨により法面の崩壊で側溝をふさいでいる箇所が多数発生している。

国の災害査定受験のために取り除きが遅れておりましたが、今後、取り除き作業を実施してまいります。

除草作業も今後業者に依頼して実施していくので、その作業の中で、土砂等で側溝を

ふさいでいる箇所につきましては取り除いていきます。

また、溜枿等の増設については、関係する路線の現地調査を行い、人家等が被災することのないように対処してまいります。

**議題2 (手打地区コミュニティ協議会)**  
**空き家対策について**

少子高齢化に伴う過疎化現象により、使用不能の空き家が急増している。荒れ放題の空き家も多くあり、台風時など瓦や廃物が飛び散り、隣家に被害を与えている例もあり、また、著しく景観も損ねている。

個人の財産権を侵してはならないことはわかるが、現に他人に迷惑をかける放置廃屋に対する対策はないものか検討をお願いしたい。

**【市民福祉部長】**

過疎化に伴う空家対策は悩ましい問題である。隣家に被害を与えている場合の利害関係については、当事者双方の民事の問題であり市役所が立ち入ることはできないところです。

ただし、環境美化の推進として、土地建物等の所有者等は、土地、建物及び周辺を清潔に保たなければならないことから、所有者または管理人等を調べて改善の依頼をすることはできるため、現状を確認して対応させていただきたい。

**【建設部長】**

空き家を含む既存建築物の維持保全については、建築基準法第8条により、所有者等が敷地、構造及び建築設備を常時適切な状態に維持するように努めることが規定されている。

それによりまして、客観的に見て著しく保安上危険となる恐れがある老朽化した建築物に対しては、行政指導を行うこととなります。

ただし、「著しく保安上危険となる恐れがあるもの」の判断には、高度な客観性に基づいて行う必要があるため、地域の自治会や消防等の関係機関と連携を図りながら、建築物の管理者、所有者に対して適切な維持保全のお願いをすることとなります。

**議題3 (子岳地区コミュニティ協議会)**

**地区内河川を覆う木々や竹の伐開及び土砂の取り除きについて**

子岳地区内を流れる川の多くは、木々や竹などが覆いかぶさる、土砂が溜るなどの、風水害の起こりやすい状況となっている。

今年度の多雨時期にも土砂崩れが起こっており、木々や竹の抜開、土砂の取り除きなどを早急に検討してもらいたい

**【建設部長】**

子岳地区を流れる河川は、県管理の2級河川浜田川とその上流の普通河川アゼ下川です。今年度土砂崩壊が起こった箇所は県管理区間であり、現在復旧工事中です。地区内の河川を覆う木々や竹の伐開及び土砂の取り除きについては、県管理と市の管理の両区間にまたがっており、県管理区間については県へ要望し、市の管理区間については対応を検討したい。

**質 疑**

手打地区ですが、昨年のふれあい市民会議でお願い申し上げた避難所改修につきましては、早急に対応していただきました。また、停電時、危険ですので発電施設の設置をお願いします。下水道整備につきましても測量を実施していただきありがとうございます。

今回の提出議題1については、早急に対応していただくということで、よろしくお願いします。議題2について調査をしたら80戸の空家があり、57戸が使用不能であります。今後とも行政の指導をお願いします。

**【市長】**

昨日の「里・上甌ふれあい市民会議」でも話題になった。家財道具が入っており、個人の財産である。理解が得られれば、改修して長期滞在型の貸家として活用する方法もある。難しい問題であるがお互い知恵を絞っていききたい。

発電機については他にも施設があるので、防災対策として今後の課題としたい。

**質 疑**

農林道の管理については、下甌町全体の問題であるので対応していただきたい。

**【農林水産部長】**

甌島全島の課題と捉えている。

**議題4 （青瀬地区コミュニティ協議会）  
コミセン厨房設備の整備について**

青瀬地区において、単身赴任者や未婚者などの男の一人暮らし世帯が増えています。そこで、地区コミ協議会で健康増進をねらいとして、「男の料理教室」を計画しましたが、実施が思うようにできません。それは、今のコミセンの厨房設備は、ガスコンロや調理台及び流し台が一般家庭用で小型だからです。

早急に整備していただきますよう要望します。

**【企画政策部長】**

地区コミュニティの生涯学習施設として、近隣の市の施設に調理室を設置してある場合を除いて、地区コミュニティセンターに学習のできる調理設備を設置しているところである。

青瀬地区のコミュニティセンターにも調理室を設置してあるが、調理台等が家庭用になっており、学習用としては使い勝手の悪いものとなっているので、なるべく早い機会に学習のできるタイプを設置したいと考える。

**議題5 （青瀬地区コミュニティ協議会）  
集落内の排水路の整備について**

青瀬地区内には、雨水や生活排水などを処理するため多数の排水路が網羅されています。小雨程度でしたらさほど問題はないのですが、まとまった雨が降ると、排水溝から水が道路にあふれ出てくる箇所があります。

排水溝の出口が塞がれているためだと思いますので、調査のうえ、改善していただきますよう要望します。

**【建設部長】**

今回の議題に上がっている排水溝の出口については、海岸の防波堤に排水口が設置されています。

この排水口については、設置してある高さが低く、海岸に打ち寄せられた砂に埋まっ

ており、まとまった雨が降った時は、排水が効かなくなっていました。

このため、防波堤の管理者である県との協議を行い、排水口の高さを調整し、速やかに排水できるよう排水の系統及び工法を含めて検討したいと思います。

**議題6 (長浜地区コミュニティ協議会)**  
**芦浜海岸の海水浴場整備及び海砂の侵食防止対策について**

芦浜海岸は近年、海砂が侵食され、護岸の近くまで海面が迫り、少々の時化でも波浪が護岸の根元を洗い、護岸近くは石ころが丸見えになっており、満潮時には砂浜が全く無くなり、海水浴ができない状態です。

このままの状態では大変危険ですので、安全な海水浴場の整備を要望します。さらに台風時には、大波が護岸を越波し、道路の崩壊、人家に大きな災害を起こす危険があります。特に長浜港の整備により、時化のときの波高が高くなっており、災害の未然防止や海水浴客の事故防止のためにも波高を抑える施策を講じてもらいたい。

**【商工観光部長】**

芦浜海岸には、観光客の便宜を図るため、バンガロー、シャワー室、トイレ棟、炊事棟を整備し、通年型のキャンプ場として開設している。

一方、砂浜については、あくまで自然の海岸と考えており、市で監視員を配置して管理する海水浴場として開設しているものではない。また、今後も市指定の海水浴場を開設する考えはない。

ただし、海砂の侵食により、遊泳ができない状況が発生しているので、海水浴を楽しむ市民及び観光客の事故防止のためにも看板等を設置し注意を喚起したい。

**【建設部長】**

芦浜海岸は、海岸保全区域に指定されている。目的は、高潮、波浪、津波から人命・財産を守るため、海岸法に基づいて知事が指定した区域で県が管理を行なっているため、平成13年度、侵食防止対策について地元からの陳情に基づき、県へ要望したところである。

市としては、海沿いの市道長浜芦浜線のバイパスとして、集落の裏側にあたる山側に道路新設を行い、道路使用時の安全性は確保したところである。

今後も、災害の未然防止や海水浴客の安全確保のため、また、地域住民が安全で安心して生活できるよう、芦浜地域の被災防止対策を県に対して要望していきたい。

**議題7 (長浜地区コミュニティ協議会)**

**長浜～芦浜～鹿島への県道改良について**

藪牟田瀬戸架橋がかかることにより、県道の道路事情は一変しますが、長浜～芦浜～トンネル～吹切地区間の道路改良が急務になってくるものと思慮します。

新設される藪牟田瀬戸架橋の効果を上げるためにも、芦浜トンネルを集落付近に掘削し、長浜から海岸線を架橋で結ぶ道路を新設して頂きたいと要望します。

**【建設部長】**

芦浜トンネルは、昭和59年建設された長さ383m、幅員7mの2車線であるが、標高約280mの山頂付近に位置しており、台風等自然災害等を受けやすい状況にある

現在県において、藪牟田瀬戸架橋を含め鹿島上甕線の建設事業が進められている他、県道手打藪牟田港線で手打工区、長浜工区で建設工事が実施されているところである。

本市においては、現在事業中の早期整備促進と要望区間である「長浜～鹿島」間の早期事業化を要望しているところである。

今回の要望については、壮大な構想であり、今後の検討材料とさせていただきたい。

**質 疑**

- ・「男の料理教室」だけでなく女性の料理教室もあるのでよろしくおねがいします。
- ・内川内も非常に狭いところであり、郷土料理の伝承等もあるので考えていただけるものであればよろしくおねがいします。

**【市長】**

青瀬地区については、来年度の「特定離島ふるさとおこし推進事業」に乗せていく計画です。内川内地区を含め他の施設は検討させます。

**質 疑 (江口議員)**

芦浜海岸の海砂の侵食防止対策ですが、県の管轄ですが工種を変えれば砂が集まってくる。工事を早く進めるよう市も要望していただきたい。

**【市長】**

キャンプ場を活かすためにも重ねてお願いしてまいります。

**質 疑**（江口議員）

長年の念願であった藺牟田瀬戸架橋が完成したら、「島内の道路は大変だ」と言われられないよう道路整備を進めていただくよう市からもお願いします。

（尾崎議員）

鹿島からトンネルまでは良い道路である。トンネルから長浜までが、非常に危険な道路であるので、山の中腹にトンネルを掘削して道路を新設していただくようお願いをしたい。

**【市長】**

地元の要望が叶うよう重ねて要望してまいります。

**議題 8** （内川内地区コミュニティ協議会）

内川内ダムの排水用側溝の改善について

内川内避難所の近くにあるダムからの排水は、側溝を流れて道路脇から崖へ落ちるようになっていますが、その側溝が直角に折れて作られており、梅雨や台風時には、その角部分から大量に水が溢れ、近くの里道及び市道に流れ出し、がけ崩れ等の被害を引き起こしています。側溝を、水の流れに添った向きに変えていただくようお願いします。

前回のふれあい市民会議でも提出し、実験的に側溝の角部分に木の蓋をして様子を見ていますが、やはり今年の大雨には水が大量に溢れてしまいました。早急な整備をよろしくお願いします。

**【建設部長】**

この箇所については、去年のふれあい市民会議で出されて、試験的に実施したものとあります。しかしながら7月の豪雨ではまとまって流れたことから溢れたと思われます。

このため、排水を途中で排水するなど、できるだけ水がまとまらないような形で、排水の改良を検討したいと思います。

**議題 9** （内川内地区コミュニティ協議会）

林道西部線の整備について

市道長浜・内川内線と接続する林道西部線は、途中で行き止まりとなっています。

内川内や瀬々野浦の住民が鹿島町に出かける場合は、峠を越え、長浜まで下りてから、鹿島町に行かねばなりません。この路線が整備されれば、半分の時間で行けると思っています。

早急に整備されることを望みます。

また、昨年お願いしました、内川内地区内の集落道整備は、その後どうなっているのでしょうか。

#### 【農林水産部長】

要望路線は、昭和50年度から51年度にかけて県営事業で開設し、延長1,260mを施工しております。

当初計画では、旧鹿島村まで繋ぐ計画であったが、昭和52年度以降、開設予定路線の下に水源地があることから、住民から反対があり、事業を中止したと聞いている。

下甕町と鹿島町を結ぶ路線は、県道349号線のみのため、災害時の迂回路として島内西側の道路は、住民にとって大切なライフラインであることは十分認識している。

路線整備として、県道349号線又は林道大崩線との接続が考えられますが、県道349号線への接続については、尾根を越えての接続となりかなり難しいと思われる。

林道大崩線との接続については、利用区域面積、森林整備計画など補助事業の採択条件をクリアできるか県と協議を行いたいと考えますが、高低差320mあるので十分検討させていただきます。

また、開設中止となった水源地の問題についても地元を含めて協議していきたい。

#### 【建設部長】

内川内地区は急勾配なこともあり、集落道の整備については、現在のところ工法などについて資料集め中であります。

ご迷惑をおかけしますがしばらくお待ちいただきたい。

#### 議題10 (西山地区コミュニティ協議会)

##### 江川の上流水路内のダテクの除去について

江川の上流付近の水路内にダテク（竹の一種）が繁殖し、大雨のときに氾濫の可能性もある。

毎年、行政で刈り取りはしているが、根元から取り除いてもらいたい。

#### 【建設部長】

ご要望の江川は、市が管理する普通河川ですが、一部県の砂防指定地になっている区



域もあります。

これまでも県で伐採等を実施してもらっていますので、氾濫しないようダテクの伐採と新たに浚渫等についても県に要望したいと思います。

**議題 1 1 (西山地区コミュニティ協議会)**  
**甌島敬老園入園希望者の待機対策について**

甌島敬老園の民営化が話題になっているが、それとは別の観点から、現在7～8名の入園希望者が待機中である。

入園するまでに、2～3年かかる。

何か別の方法は、考えられないでしょうか。

**【市民福祉部長】**

甌島敬老園は、養護老人ホームと特別養護老人ホームを併設する施設であり、養護老人ホームが定員50名、特別養護老人ホームが定員30名です。

養護老人ホームは、島内に甌島敬老園1つしかなく、選択肢が少ないと思われるかもしれませんが、島外の養護老人ホームも希望先として選択できますし、下甌・鹿島地域にはそれぞれ、高齢者に対して介護支援機能、居住機能及び交流機能を総合的に提供する生活支援ハウスもあります。養護老人ホームへの入所申請をされている方のうち、生活支援ハウスでの対応も可能ではないかと思われる場合もございます。

特別養護老人ホームは申し込み順に関係なく、入所判定員会で要介護度が重度の方から優先的に入所していただくようになっております。

入所を急がれる方については、比較的待機者の少ない「鹿島園」や、上甌島の「こしき園」、「寿里苑」などに入所申込をするのもひとつの方法かと思えます。

また、第3期介護保険事業計画では、甌島地域に整備するものとして認知症対応型共同生活介護、認知症対応型通所介護、小規模多機能型居宅介護の3施設を予定しています。

現在、里地域においては、地元住民による特定非営利活動(NPO)法人が設立され、事業開始の予定となっており、介護認定を受けている方々の待機中の在宅サービスの受け皿として期待されております。

下甌でもNPO法人等を含め民間事業者が行う施設整備に対しては、補助金を交付し施設整備を推進することとしているので、この補助制度を活用した民間施設の整備を推進したいと考えます。

また、特別養護老人ホームの待機者率は、甌地域は本土地域の約3分の1です。

### 質 疑

7月14日の大雨により瀬々ノ浦で、市道のがけ崩れが発生したが、現在もそのままになっている。土砂は取除いていただけないのか。

また、西部林道もがけ崩れのため通行不能である。救急車も通行する重要な林道であるので、早急に取り除いていただきたい。

### 【市長】

市道・林道のがけ崩れにより通行止めになったままで生活に不便をお掛けしている事にお詫びを申します。

災害査定を受けてから復旧する計画でそのままになっていると思われる。状況を聞いて早急に通行できるようにしたい。

また、林道が開通していないために迷惑をお掛けしている。

### 【支所長】

市道については、8月下旬に災害査定が終了したので片側通行で対応します。

西部林道については、大きな工事になるということでそのままになっている。

### 【農林水産部長】

下甞地域で、大小あわせて50数箇所災害が発生した。支所と協議して対応してまいります。

### 質 疑

早急に工事を行えということではない。通行不能で生活に支障をきたしているのので、土砂を撤去して通行可能にさせていただけないか再度お尋ねいたします。

### 【市長】

災害査定を受けるまでは、現場はそのまま保持するのが原則である。

生活に支障があるので、2次災害の発生がないよう安全対策を確認させて土砂を撤去させたいと思います。

### 質 疑

ダムの排水対策についてですが道路側溝の途中で排水するということですが、途中で木切れ、ごみ等詰まったときの対策、また、内川内は自衛隊道路しかなく、レーダー建設により通行制限等になれば生活道路がなくなる。西部林道の開通を要望いたします。

## 【市長】

生活に支障をきたしすとのことですので、実施計画に搭載するか支所と協議をしてまいります。

### 議題 1 2 (鹿島地区コミュニティ協議会)

#### 老人憩いの家の活用について

老人憩いの家に関するアウトソーシングは、20年度用途廃止であるが、当施設は地区コミ、自治会等活動の集会場として利用頻度が高く、活動の拠点である。地区コミ及び自治会の活動を充実推進するために、不可欠な施設であるので次の点について要望する。

地域公民館に併設しているコミュニティセンターを当施設に移設し、施設の有効活用を図れるようにしていただきたい。

また、昭和47年整備された建物であり、老朽化が激しい。雨戸、トイレ、外壁等について早急に改修していただきたい。

## 【市民福祉部長】

当施設は築35年を経過し老朽化が激しく、維持管理していくには用途を廃止することが望ましいと判断し、市アウトソーシング方針で決定したものである。

要望の当施設が、地区コミ及び自治会活動に不可欠であるならば、用途変更し、自主管理・運営を行なうことも可能ではあるが、それに要する改修費及び電熱光水費等維持管理費を市が負担することは行財政の健全化を図る上からも困難である。

ただし、地区コミ・自治会で自主運営・管理していくのであれば、経費をかけない方法で、建物の無償譲渡・土地の無償貸与することも検討してみたい。

### 議題 1 3 (鹿島地区コミュニティ協議会)

#### 小牟田建設海岸護岸の嵩上げ等について

小牟田建設海岸は、護岸が低いために台風襲来時に波が護岸を越え、また玉石等が飛散するなど、集落内が非常に危険である。

小牟田地区の生活財産を護る上からも建設海岸の護岸の嵩上げについて早急に改修して下さるよう鹿児島県へ要望していただきたい。

#### 【建設部長】

小牟田地区海岸は、海岸保全区域として、県において消波ブロックの設置や護岸の整備を進めてきているが、台風等高波の影響により消波ブロックが移動し、本来の能力を発揮できない状況や消波ブロックと護岸との間に土砂が堆積し、波が容易に護岸を越波する状況にある。護岸整備から長期間が経過し、亀裂も散見されるなど、今後台風等高波の影響により当該地区に甚大な被害を及ぼすことが予想される。以前から県に対し、住民が安全で安心して生活できるよう、消波ブロックの復旧や護岸の嵩上げなどを要望していたが、今後も継続して要望を行っていきたい。

#### 議題14 (鹿島地区コミュニティ協議会) 防火水槽の設置について

藺牟田地区は、道路の幅員が狭く、一旦火災が発生すると大火になる危険性がある。特に藺牟田墓地の周辺は住宅が密集しており、付近に消防水利がないことから防火水槽の設置を要望する。

#### 【消防局長】

かねてから、消防行政、消防団の活動に対しましてご理解、ご協力を賜りありがとうございます。

藺牟田地区は密集し火災が発生すると延焼の危険性があることは承知している。

また、過去の大火を教訓に、「道中禁煙」という火災予防運動を地域一丸となられ実践されていることに対し、敬意を表している。

防火水槽の設置要望であるが、現在、薩摩川内市全域では消防水利の充足率は43パーセントですが、藺牟田地区の消防水利の充足率は100%（基準数12に対し、現行数12）であり、他の地域に比べ充実している。また、今回要望の場所の周囲140m以内に適合消火栓6基、適合防火水槽が3基ある。

本市の防火水槽の建設は、消防水利の基準に基づき整備しているところであるが、市の均衡ある発展、安心・安全な街づくりという観点からも、危険地域や住宅密集地、水利の状況等の警防的見地を考慮しながら優先順位を設けて整備して参りたい。

### 質 疑

「老人憩いの家」についてですが、鹿島町には散髪屋・医療品店・眼鏡屋が無く、本土他から「老人憩いの家」に来ていただき開業されるので、地区コミが指定管理者を受けて貸し付けることにより市民サービスに繋がる。ただし、地区コミには改修費が無いので、市で改修していただきたい。

また、小牟田海岸は台風時には小石などが飛んできて非常に危険である。もう一度堤防かさ上げを県に要望していただきたい。

### 【市長】

指定管理を受けていただくのであれば、市で改修しなければならない。

小牟田海岸については、かさ上げすることにより景観が悪くなる場合もある。地域の意見がまとまれば県に要望していきたい。

### 質 疑

ふれあい市民会議に要望します。本日も14の議題に対して具体的な回答は一点だけだった。具体的な方向付け等回答ができるよう検討していただきたい。また、財政が苦しいのは、理解するが、もっと、明確な市民に伝わるような回答になるようお願いしたい。

### 【市長】

出来るだけ要望に叶えるよう協議検討しているが、財政等考慮すればボヤケタ回答になってしまう。次の会から明解な回答が出来るよう心がけてまいります。

### 質 疑

瀬々の浦からバスが廃止された。

今年の6月、急病人が亡くなられた。道路の整備がなされていればと思う。トンネルを掘削するとか、橋をかけるとか考えていただきたい。

### 【市長】

他の会場の「ふれあい市民会議」でも道路の整備要望が7～8割出る。また、抽象的な答弁になるが、「道路整備計画」を策定して検討させていただきます。